

包括脳・MRI脳画像解析 チュートリアル



【日時】 2014. 12. 13 (土)

【場所】 東京大学医学部附属病院
中央診療棟 2・7階会議室

【参加】 事前登録制※ (登録方法は下記URLにて)

【URL】 <http://cbsn-mri.umin.jp/>

プログラム(予定):

午前の部 (09:00~12:30)

- VBM実践編
- 拡散テンソル像解析の実際 (Linux入門/DTI TBSS)

午後の部 (13:30~17:30)

- Resting-state fMRI概論
- 拡散テンソル像解析の実際 (DTI tractography)

包括脳ネットワークによる技術支援活動の一環として
脳科学研究者を対象とした脳画像解析チュートリアルを開催します

当拠点は、精神疾患の脳画像・血液 DNA・死後脳を多数例収載したデータベースの構築や、これらのデータリソースの解析支援を通して、精神疾患の病態解明を目指した脳科学研究の基盤整備を行っています。

今回は、ヒト脳の Voxel-Based Morphometry (VBM)、拡散テンソル画像 (DTI) 解析のコースに加え、安静時機能的MRI (rsfMRI) の測定・データ解析の講座を実施し、さらに充実した内容となっております。

詳細なプログラムと申込方法は、ホームページ上でお知らせ致します。御参加をお待ちしております。



※ 当チュートリアルは「包括脳ネットワーク・冬のシンポジウム」のサテライトとして実施されます。このシンポジウムで開催される他のプログラムにも参加を希望される場合は、下記ウェブサイトにて事前登録 (締切: 11月10日) を行って下さい (当チュートリアルにのみ参加される場合は不要です) : https://www.hokatsu-nou.nips.ac.jp/?page_id=2459

● 事務局 (お問い合わせ先)

包括型脳科学研究推進支援ネットワーク リソース・技術支援

精神疾患の病態解明に向けた神経画像・死後脳研究の技術的支援 (疾患拠点)

東京大学大学院医学系研究科 精神医学分野 笠井清登 (拠点代表)

E-mail: resource.center.disease@gmail.com

共催: 新学術領域研究「精神機能の自己制御理解にもとづく思春期の人間形成支援学」

